

第4回評価委員会の議論を踏まえた評価結果（案）の変更事項

資料2 - 1

		変更前	変更後
全 体	P . 7 【全体評価にあたっての意見、指摘事項】1 3段落目	<p>なお、本件のこれまでの取り組みを通じて、法人の全学的課題へ取り組む姿勢に大きな前進が見られたことも明らかになった。すなわち、法人においては、教育上の全学的課題の責任者である大学教育推進機構の機構長、法人の自己評価と業務実績報告書全体の責任者である自己点検・評価委員会の委員長である学長、副委員長である学長補佐の統率の下に、医学部、システム自然科学研究科をはじめ、全学各部局の代表者が本件について粘り強く、率直な意見交換を進めていることである。</p>	<p>なお、本件のこれまでの取り組みを通じて、法人の全学的課題へ取り組む姿勢に大きな前進が見られたことも明らかになった。すなわち、法人においては、教育上の全学的課題の責任者である大学教育推進機構の機構長である理事、法人の自己評価と業務実績報告書全体の責任者である自己点検・評価委員会の委員長及び学部・学科再編に係る検討委員会の委員長である理事長の統率の下に、医学部、システム自然科学研究科をはじめ、全学各部局の代表者が本件について粘り強く、率直な意見交換を進めていることである。</p>
	P . 8 【全体評価にあたっての意見、指摘事項】2	<p>「基礎自然科学系学部の設置」について、愛知県内の国立・公立・私立の高校普通科の進路指導担当教員（主任）に対して理学系学部のニーズに関するアンケート調査を実施しているが、進学希望が多い学部などの分析については、市民が納得できる説明が不可欠であり、本アンケート調査の結果についての更なる総合的かつ多面的な分析と活用を期待したい。なお、評価委員会としては、<u>新学部設置自体に特定の方向性をもった意見を述べているのでは全くなく、あくまで、柔軟かつ複合的なアンケート分析が求められているので、多様なニーズについての知見を得たいと考えている。</u></p>	<p>「基礎自然科学系学部の設置」について、愛知県内の国立・公立・私立の高校普通科の進路指導担当教員（主任）に対して理学系学部のニーズに関するアンケート調査を実施しているが、進学希望が多い学部などの分析については、市民が納得できる説明が不可欠であり、本アンケート調査の結果についての更なる総合的かつ多面的な分析と活用を期待したい。</p>

<p style="text-align: center;">教 育</p>	<p>P . 1 2 【進捗状況の確認にあたっての意見、指摘事項】 1つ目</p>	<p>・リメディアル（補習）教育の実施 薬学部・経済学部・芸術工学部において、リメディアル教育が計画通り実施されたこと、その際、学生の履修状況にも配慮されている点は評価できる。通常講義の妨げにならないようなカリキュラムやeラーニングの活用など、実施時間、実施方法について、更なる検討をされたい。 教育委員会との協定を契機とし、大学生として必要なある程度の学力を総合的に持った学生を増やすため、高校までの基礎学力の強化の問題も含め、<u>大学としての要望を教育委員会に申し入れることも検討されたい。</u></p>	<p>・リメディアル（補習）教育の実施 薬学部・経済学部・芸術工学部において、リメディアル教育が計画通り実施されたこと、その際、学生の履修状況にも配慮されている点は評価できる。通常講義の妨げにならないようなカリキュラムや実施時間、実施方法について、更なる検討をされたい。 教育委員会との協定を契機とし、大学生として必要なある程度の学力を総合的に持った学生を増やすため、高校までの基礎学力の強化の問題も含め、<u>教育委員会と教育内容についての意見交換を行うよう努められたい。</u></p>
<p style="text-align: center;">附 属 病 院</p>	<p>P . 2 2 【評価にあたっての意見、指摘事項】 1つ目</p>	<p>・設備機器の状態等の検証及び設備更新計画の見直し <u>設備を大幅に更新する計画となっている。設備機器の更新の必要性について、より詳細な検討が必要と思われる。</u></p>	<p>・設備機器の状態等の検証及び設備更新計画の見直し <u>病院は建設から相当期間が経過し、更新時期を迎えている設備機器が多くあることから、見直し後の更新計画は、平成 24 年度の実績に比べて設備投資が大幅に増えているため、改めて更新の必要性について十分に見極めながら検討されたい。</u></p>

	<p>P . 2 2 【評価にあたっての意見、指摘事項】 3つ目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな基準での病院機能評価の受審 新たな基準での機能評価において、高い評価が得られており、受審にあたっての法人の努力を高く評価したい。今後この持続または一層の発展が病院職員全体の意欲の向上、あるいは病院運営上で有利に働くことを期待している。 今後、一大学病院としての充実以上に、名古屋市が設置している医療機関の中で中心的存在としての一層の役割が期待される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな基準での病院機能評価の受審 新たな基準での機能評価において、高い評価が得られており、受審にあたっての法人の努力を高く評価したい。今後この持続または一層の発展が病院職員全体の意欲の向上、あるいは病院運営上で有利に働くことを期待している。 今後、一大学病院としての充実以上に、名古屋市が設置している医療機関の中で中心的存在としての一層の役割が期待されており、<u>そのためには安定した経営基盤を確立することが必須である。</u>
--	--	---	--